

防衛省

交流採用（民間企業→国）

① 交流採用したいと考えているクラス（年齢）、人数等

課長補佐級・係長級（30歳～40歳代前半）、採用時期は応相談

② 交流採用が考えられる職務

下記の例をはじめとして、幅広い業務分野で交流採用を考えています。

- ・サイバーセキュリティ、クラウド、AI、DX及び情報システムに係る企画立案、助言、人材育成等
- ・通信ネットワーク、指向性エネルギー、ドローン及び電磁波に係る企画立案等
- ・効果的な対外発信
- ・各国政府や国際機関との交渉・協議

③ 上記職務に就かせる場合の交流採用者に求める条件（業種名、専門性等）

企業での実務経験で培われた柔軟な視点を有し、前向きに業務に取り組んでいただける方を募集いたします。専門性等に関しては、業務内容と合わせて個別に相談させて頂きます。

④ 府省のPR及び人事担当者からの一言

我が国の安全保障環境が一層厳しさを増す中、令和4年12月に国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画が策定されました。

防衛省の業務においては、より広範かつ戦略的・機動的な防衛政策の企画立案が必要となり、統合防空ミサイル防衛能力や領域横断作戦能力等の予算を増額し、防衛力の抜本的強化のための事業の速やかかつ的確な実施を図っています。サイバー、宇宙、情報戦への対応や、同盟国・同志国との連携、防衛生産・技術基盤の強化など、防衛省・自衛隊が取り組むべき課題は多岐にわたり、新たな専門的能力を強く必要としています。

民間企業における豊富な業務経験に基づく視点から、こうした防衛省の業務に共に取り組んでいただき、防衛省と派遣元企業の双方において有意義な交流採用にしたいと考えております。

〔担当者〕

氏名：佐々木

所属：防衛省大臣官房秘書課 部員

連絡先：03-3268-3111（内線：22117）